

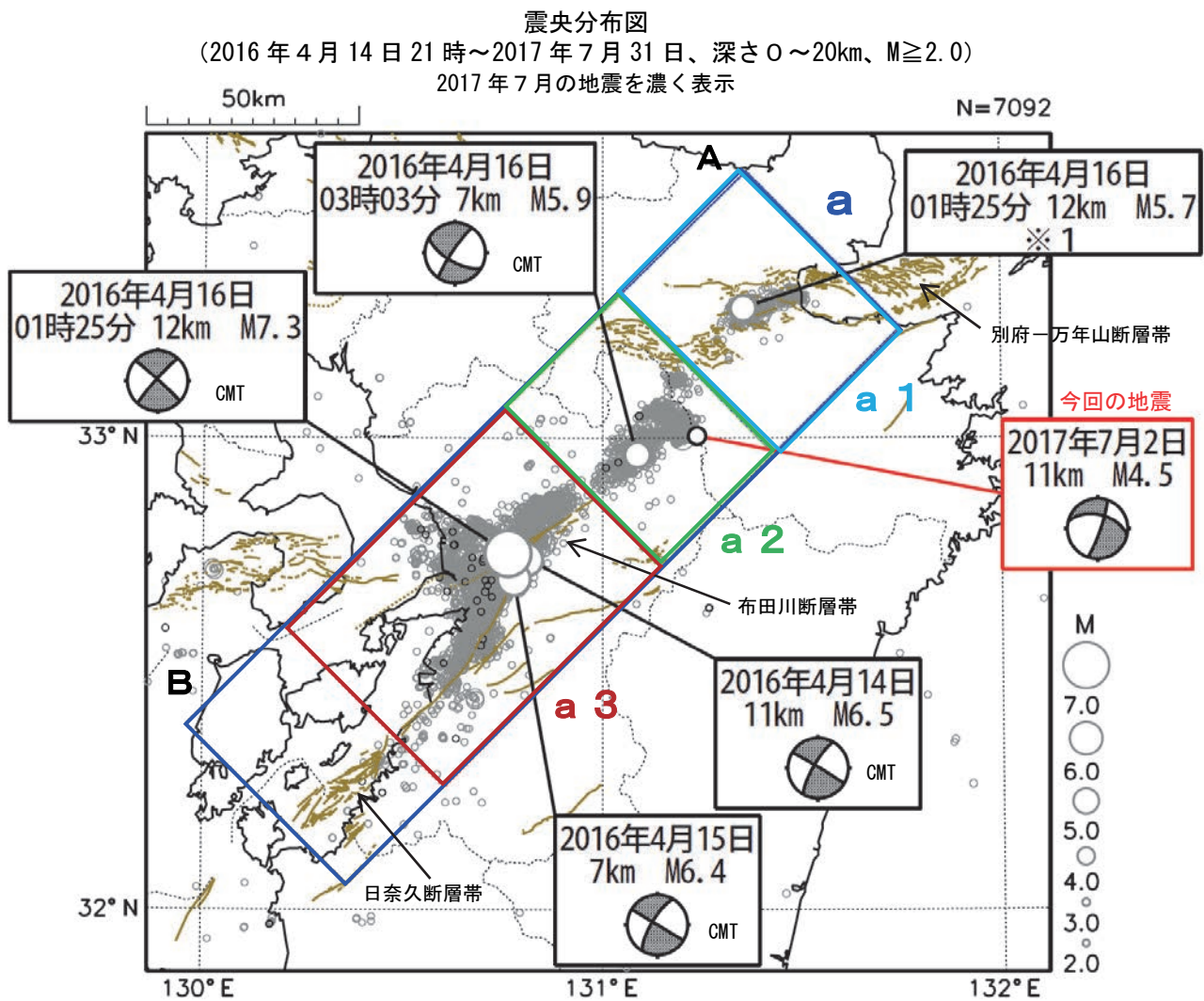
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

7 月 2 日 00 時 58 分に、熊本県阿蘇地方の深さ 11km で M4.5 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

7 月 1 日から 7 月 31 日までに震度 1 以上を観測した地震は 17 回（最大震度 5 弱：1 回、最大震度 3：1 回、最大震度 2：4 回、最大震度 1：11 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 239 人、負傷者 2,780 人、住家全壊 8,671 棟などの被害が生じた（2017 年 7 月 14 日現在、総務省消防庁による）。

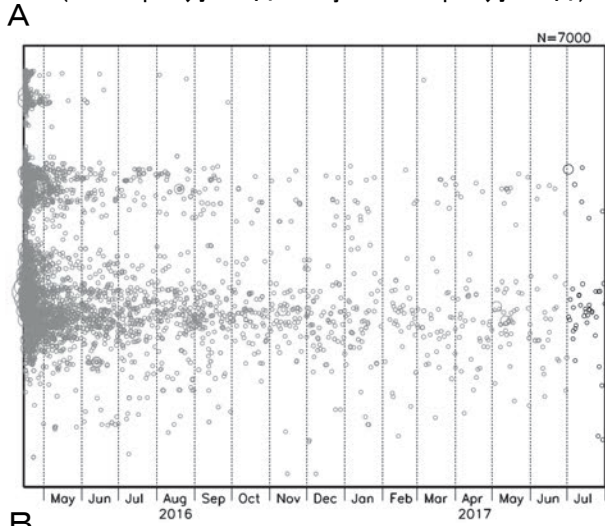


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

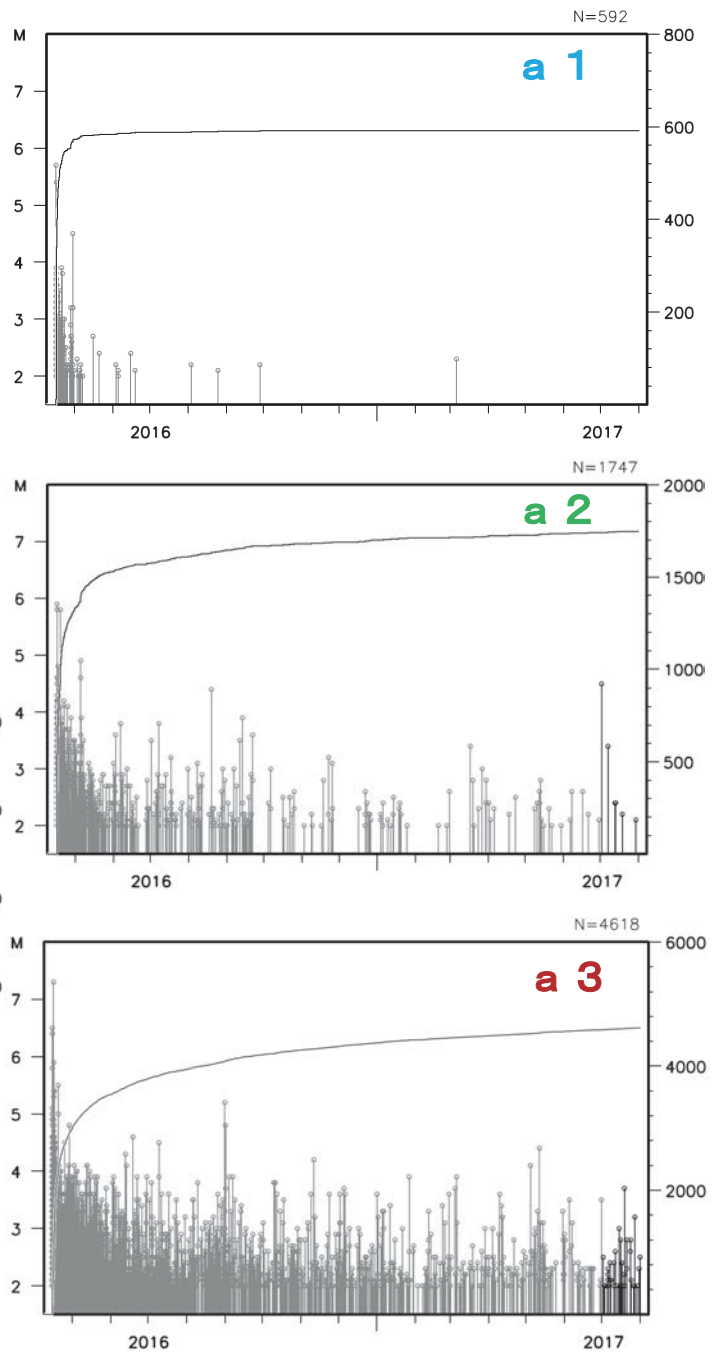
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震、7 月に最大震度 4 以上を観測した地震に吹き出しをつけている。

※1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

領域 a 内の時空間分布図（A-B 投影）
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2017 年 7 月 31 日)



領域 a 1、a 2、a 3 内の M-T 図及び回数積算図
 (2016 年 4 月 14 日 21 時～2017 年 7 月 31 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

